



ギネス認定 世界最古の宿を守り続ける ～初めて創業者一族以外から社長に 五十三代目当主の挑戦～



担当：河野

株式会社西山温泉慶雲館

- 代表取締役 … 53代目当主 川野 健治郎 氏(早川地域づくり事業協同組合代表理事)
- 業 種… 宿泊業
- 所 在 地… 南巨摩郡早川町西山温泉
- 創 業… 西暦705年(慶雲2年)

さかのぼること飛鳥時代、慶雲2年に藤原真人(ふじわらのまひと、藤原鎌足長男)により開湯され、慶雲館と名付けられたとされる当館は、1300年余の歴史があり、世界最古の宿としてギネスに認定されています。毎分250ℓ自噴する旧源泉と毎分1600ℓ自噴する新源泉は日本随一の湧出量を誇り、客室のお風呂や給湯・シャワーまで源泉かけ流しが魅力です。また、日本一人口の少ない町・早川町の自然豊かな奥山のロケーション、甲州牛や山と川の地のものを使った郷土料理(深山会席)でもお楽しみいただいています。

先代の52代目までは創業家からの社長でしたが、同族に後継者がおらず7年前に次期社長を打診されました。歴史ある旅館を引き継ぐ重圧や家族からの反対もありましたが、25歳で入社して「できないは言わない、言われたことは何でもやる」を念頭に従事してきた自負とご縁を感じ引き受けました。

社長就任と同時に有限会社から株式会社へ組織変更し、自然災害や感染症などの危機に負けない観光旅館の土台・礎づくりの改革に取り組んでい



ます。売上至上主義から利益至上主義へ、まずは繁閑期の客室稼働率平準化に取り組み、コロナ禍の期間には経営数値の分析と試行錯

誤を重ね、損益分岐点と適正規模の面から客室数を35から22とし、減らした客室は食事処にしました。また私は入社以来、客室担当やフロント、営業、経理、調理など全ての旅館業務に従事してきた豊富な経験がありますので、培った観光サービスの基本とおもてなしの心を社員に伝承しつつ、人材育成にも励んでいます。

同郷(宮崎県)の上杉鷹山の「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」を座右の銘に、先代の教えである「旅館には経営者の感性が現れる、感性を磨くこと」、「他の事業に手を出さず旅館の親父を徹底すること」を守り、歴史ある慶雲館をこの先もずっと存続させることを使命として、今後も強固な基盤づくりに取り組んでまいります。